中部運輸局の動き（令和6年版）
（掲載年　令和6年1月1日～令和6年12月31日）

月	項　目	概　　要
1月	TEC-FORCE派遣（令和6年能登半島地震関係）	令和6年能登半島地震における被災地支援のため、「応援対策本部」を設置し、政府非常災害現地対策本部・自治体リエゾン業務等に職員を派遣した。
	自動車保有関係手続きのワンストップサービス（OSS）体験会	行政書士を対象に、OSSや記録事務代行制度の利用促進を図る目的で、実際にパソコンを使用してOSSを体験する講習会を実施した。
	海上運送法等の一部を改正する法律の改正内容等に係る地方説明会	令和4年4月に発生した知床遊覧船事故を契機として改正されたもののうち、令和6年4月1日に施行される関係法令の改正内容を中心に説明を実施。
	JR岐阜駅前にて、「心のバリアフリー教室」を実施	視覚障がい体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
	個人タクシー事業に関する「U・Iターン」の制度化等	国土交通省の通達改正に伴い、個人タクシー事業に関するいわゆる「U・Iターン」の制度化等があったため、1月25日付けで公示改正を行った。
	中小造船業・舶用工業経営技術セミナー	造船業・舶用工業の経営戦略と技術力向上に資するため、造船業・舶用工業の関係事業者の方々を対象とした講演会を開催。（中小企業の人材確保対策や、造船所の労働災害VR体験教育の有効性を主なテーマとして扱った）
	安全統括管理者・運航管理者研修（静岡県）	旅客船事業者、内航海運業者の安全統括管理者及び運航管理者向けに船舶の運航管理等に関する研修を実施。
2月	安全統括管理者・運航管理者研修（三重県）	旅客船事業者、内航海運業者の安全統括管理者及び運航管理者向けに船舶の運航管理等に関する研修を実施。
	「物流革新に向けた政策パッケージ」中部ブロック推進会議	政府により取りまとめられた「物流革新に向けた政策パッケージ」を関係行政機関で連携して推進を図るために開催した。
	自動車事故防止セミナー2024	「普段の生活、職場における健康管理」をテーマとし、事故防止に対する取り組みや方策について理解を深めていただくとともに、最新の自動車先進安全技術を広く紹介した。
	中部国際空港（セントレア）で白タク排除に向けた啓発活動を実施	2月13日、セントレアで愛知県タクシー協会、中部国際空港との連携の下、違法な“白タク”を利用しないよう啓発活動を実施した。
	令和5年度第2回　中央日本エリアマーケット研究会	インバウンドの地方誘客や消費拡大等に向けて、日本政府観光局（JNTO）ロサンゼルス事務所長による市場動向等についての講演及び個別相談会を開催した。
	地域公共交通確保維持改善事業及び地域公共交通計画第三者評価委員会	管内の対象自治体における地域公共交通の取組み等について、評価委員が専門的見地から評価を行うとともに、今後の取組みの改善に向けて助言を行った。
	バリアフリーおもてなし勉強会を開催	アジアパラ競技大会に携わる方々が受け入れに当たって望まれる対応を勉強する場を提供することで、心のバリアフリーの考え方を浸透させるための勉強会を開催した。
	第8回　観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議	中部ブロックにおける訪日外国人受入に向けた課題に対する取組等の取りまとめを行うため、意見交換を行った。
	持続可能な観光地域づくりシンポジウム～2025年大阪・関西万博に向けた中部地域のインバウンド誘致～	中部経済産業局と連携し、効果的な誘客による滞在時間の伸長や消費額の拡大により「稼ぐ力」を高め、地域の観光関連産業の持続可能な観光地域づくりを目指すためのシンポジウムを開催した。

	内航海運業界との意見交換会	中部地区の内航海運団体と意見交換を行った。
3月	第15回 昇龍道プロジェクト推進協議会	令和5年度の昇龍道プロジェクトの現況及び活動報告、今後の活動方針等について協議を行い、方針を決定した。
	トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（愛知県・静岡県・岐阜県・三重県）	トラック運送事業者は長時間労働等の実態があり改善が必要なため、荷主企業等も含めた関係者と課題の共有等を図ることを目的として開催した。
	物流の2024年問題セミナー（北陸信越運輸局と合同開催）	持続可能な物流の実現に向けて、荷主企業と運送事業者の連携強化・理解を深めることを目的としてセミナーを開催した。
	「自動車運送事業における人材活躍セミナー」を開催	乗務員不足が深刻化している中、女性や若手をはじめとした多様な人材が活躍できる職場環境づくりについて、自動車運送事業者を対象に対面及びオンライン形式でセミナーを開催した。
	中部地区プレジャーボート対策連絡会議	海洋性レクリエーションの普及・振興及びマリーナ、ボートパーク等の保管施設の整備および確保、並びにプレジャーボート等に関する情報交換を行うことにより関係機関の連携を強化し、各機関における施策の実施の円滑化を図ることを目的とする連絡会議を開催した。
	安全統括管理者・運航管理者研修（愛知県）	旅客船事業者、内航海運業者の安全統括管理者及び運航管理者向けに船舶の運航管理等に関する研修を実施。
	白川郷で白タク排除に向けた啓発活動を実施	3月22日、白川郷で岐阜県警察、岐阜運輸支局、岐阜県タクシー協会との連携の下、違法な“白タク”を利用しないよう啓発活動を実施した。
	「公共交通ってイイネ！」中高生フォトコンテスト表彰式	管内5県在住の中学生・高校生を対象としたフォトコンテストを開催し、カメラ部門入賞者の表彰式を実施した。
4月	春の全国交通安全運動の推進	「中部運輸局実施計画」を策定し、事業者に対する監査や指導等を通じて、事故防止の推進に努めた。
	日本版ライドシェア（道路運送法第78条第3号に基づく自家用自動車有償運送）に係る制度運用を開始	新たに制度化された日本版ライドシェアに係るタクシー事業者向けの意向調査を4月12日付けで開始した。また、日本版ライドシェアに係る自治体向けオンライン説明会を4月22日に開催し、制度を周知した。
	準特定地域における個人タクシーに係る特例許可の参入枠を公示	コロナ禍の事情を踏まえて認めた個人タクシーの新規参入特例について、4月17日付けで令和6年度分の参入枠を公示した。
	自治体担当者向け地域公共交通WEB研修	公共交通担当部署に新たに配属された自治体職員向けに、法令等の基礎知識から協議会運営における留意事項等の実践的な知識の習得を目的として開催した。
5月	基礎自治体との意見交換会（福井県嶺北・嶺南地域）	観光振興等に関する各自治体の取組内容、課題、国に期待する支援策等について意見交換を行った。
	中部ボートショー2024in常滑でブース出展	海の駅ネットワーク中部連絡会の一員（船舶産業課）としてブースを出展。「海の駅」のPR活動、「マリンチック街道」や「海事産業」の紹介などを通じて、マリンレジャーの活性化や安全利用の啓発を実施。
	個人タクシー事業の許可申請者等に対する地理試験の廃止	国土交通省の通達改正に伴い、個人タクシー事業の許可申請者等に対する地理試験が廃止された。（5月27日付けで公示改正）
	「物流革新に向けた政策パッケージ」中部ブロック推進会議	政府により取りまとめられた「物流革新に向けた政策パッケージ」を関係行政機関で連携して推進を図るために開催した。

6月	不正改造車排除強化月間	違法なマフラーを装着するなどの悪質な不正改造車を排除するため、街頭検査及び啓発活動を行った。
	「自然災害（風水害）」を想定した防災訓練の実施	台風等出水期を前に、風水害等で庁舎を閉庁する想定訓練を実施した。
	運輸防災マネジメントセミナー&運輸防災ワークショップの開催	風水害をテーマとして、鉄道・自動車・船舶の各運輸事業者等に運輸防災マネジメント制度の推進と防災意識向上を図った。
	中部運輸局管内DMOミーティング	管内DMOの連携を目的として開催し、DMOが抱える各種の課題に対して、講師による基調講演やDMOの事例紹介を通して、活発な意見交換を行った。
	港湾運送事業法省令改正説明会（サイバーセキュリティ関係）	令和5年7月に発生した名古屋港のシステム障害を契機としたサイバーセキュリティ関係にかかる省令改正の説明会を開催した。
	移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想策定支援セミナーを開催	自治体担当者を対象に、バリアフリー化を進めていくうえで不可欠な移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想策定の必要性等を認識していただくため、セミナーを開催した。
7月	バス車内事故防止強化月間	バス利用者の乗車中の転倒事故等を防止するため、事業者への指導、関係団体への協力依頼のほか、ポスター・チラシの作成、自治体への広報依頼及び集客施設への掲示依頼を実施した。
	旅客船等に対する夏季安全点検の実施	夏季の多客期を迎えるにあたり、輸送の安全確保を図るため事業者に対し、自主点検の実施指導及び立入点検を実施。
	「交通空白」解消に係る首長訪問（7月～12月）	国土交通省「交通空白」解消本部の設置以降、管内の県や市町村の首長を訪問し、公共交通における課題や施策について意見交換を行った。
	海事関係功労者等表彰	海の月間の行事として、海事関係功労者及び永年勤続者等の表彰を実施。（国土交通大臣、中部運輸局長、運輸支局長・海事事務所長の各表彰）
	コロナ休車の特例措置満了に伴う減車車両数を配分	コロナ休車の特例措置が満了したことに伴い、車両を有効活用できる事業者に対して減車車両数を配分した（7月19日に調査開始、7月26日付けで配分通知）
	インバウンド研修会	インバウンドの地方誘客や消費拡大等に向けて、日本政府観光局（JNTO）によるデジタルマーケティングに関する講演、海外事務所における施策について講演があった。
	トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（愛知県）	トラック運送事業者は長時間労働等の実態があり改善が必要なため、荷主企業等も含めた関係者と課題の共有等を図ることを目的として開催した。
	移動円滑化評価会議中部分科会を開催	中部地域の移動円滑化の進展状況の把握・評価を行う分科会を開催した。
8月	「タクシーの日」キャンペーンを実施	8月5日の「タクシーの日」を中心に、管内の各タクシー協会が利用者等にノベルティグッズを配布するなど、タクシーの利用促進に向けた取組を実施した。
	瀬戸市福祉保健センター（やすらぎ会館）にて、「心のバリアフリー教室」を実施	障がい当事者からの講話、車椅子・バスの乗降体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
	トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（静岡県・三重県）	トラック運送事業者は長時間労働等の実態があり改善が必要なため、荷主企業等も含めた関係者と課題の共有等を図ることを目的として開催した。

	新たなタクシー適正車両数を公示	8月30日付けで令和5年度実績に基づく準特定地域における適正車両数を公示した。全ての準特定地域において車両過多となっており、新規参入や増車ができない状況が続いている。
9月	秋の全国交通安全運動の推進	「中部運輸局実施計画」を策定し、事業者に対する監査や指導等を通じて、事故防止の推進に努めた。
	自動車点検整備推進運動（9月・10月）	自動車の整備不良に起因する事故や公害を防止するため、管内の自動車関係団体と連携して、点検整備の重要性を啓発した。
	船員労働安全衛生月間	船舶所有者及び船員による自主的な安全衛生活動の促進及び船員災害の防止を図るため訪船指導等を実施。
	トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（岐阜県）	トラック運送事業者は長時間労働等の実態があり改善が必要なため、荷主企業等も含めた関係者と課題の共有等を図ることを目的として開催した。
	観光地域づくり法人（DMO）による観光地経営研修会	管内DMO及び自治体を対象に、観光庁にて作成の観光地経営に関する基礎知識や具体の手法を紹介した「観光地域づくり法人（DMO）による観光地経営ガイドブック」の基礎解説や優良事例紹介等を行う研修会を開催した。
	令和6年度　中央日本エリアマーケット研究会	インバウンドの地方誘客や消費拡大等に向けて、日本政府観光局（JNTO）バンコク事務所長による市場動向等についての講演及び個別相談会を開催した。
	中部ブロック事業用自動車安全対策会議	「事業用自動車総合安全プラン2025中部ブロック取組計画」に基づく「Mission 1st活動」をはじめとする各種取組の振り返り及び次期に向けた取組の確認を行うことを目的として開催した。
	福井県バス協会事故防止委員会	貸切バス運賃・料金にかかる制度や原価計算の方法について、貸切バス事業者等を対象に説明会を実施した。
	「防災週間」における防災訓練の実施	南海トラフ地震発生を想定し、中部運輸局災害対策本部運営訓練等を実施した。
	観光ビジョン推進中部ブロック戦略会議合同WG	訪日外国人旅行者の受入に向けた現状把握・課題整理を行い、中部ブロックにおける課題に対する取組等の中間取りまとめを行った。
	令和6年海事代理士筆記試験	全国11会場の1つとして、中部運輸局でも海事代理士筆記試験を実施。
	「鉄道の日」を記念して、福井県でスタンプラリーを開催	9月28日～11月24日の期間、「鉄道の日」記念イベントの一環として、福井県内の地域鉄道を巡るスタンプラリーを開催した。
	三島市立西小学校にて、「心のバリアフリー教室」を実施	障がい当事者からの講話、車椅子・バスの乗降体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
10月	大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン（10月～令和7年2月）	大型車の冬用タイヤへの交換時期に車輪の脱落事故が急増する傾向を踏まえ、管内の自動車関係団体と連携して、冬用タイヤ交換時の確実な作業の徹底を啓発した。
	海上運送法等の一部を改正する法律の改正内容等に係る地方説明会	令和4年4月に発生した知床遊覧船事故を契機として改正されたもののうち、令和7年4月1日に施行される関係法令の改正内容を中心に説明を実施。
	公共交通に関する現地勉強会（第1回）	自治体や事業者の担当者を対象とする現地勉強会を計2回開催。第1回目を福井市で「データを活かして、バスを改善しよう！」をテーマとして実施。

	中部国際空港（セントレア）で白タク排除に向けた啓発活動を実施	10月3日、セントレアで愛知県警察、愛知県タクシー協会、中部国際空港との連携の下、違法な“白タク”を利用しないよう啓発活動を実施した。
	基礎自治体との意見交換会（愛知県西尾張・三河地域、岐阜県岐阜地域）	観光振興等に関する各自治体の取組内容、課題、国に期待する支援策等について意見交換を行った。
	「鉄道の日」を記念したイベントと鉄道施設見学会の開催等	13日（日）に金山総合駅にて第31回「鉄道の日」記念イベントを開催し、19日（土）には名古屋市交通局 名港工場見学ツアーを開催した。26日（土）には福井県でのイベントに参加した。
	宿泊業就職相談会	宿泊業界の人手不足の解消を支援するため、観光関係学科のある専門学校・大学の学生を対象として「宿泊業就職相談会」を開催した。
	カラフルタウン岐阜にて、「心のバリアフリー教室」を実施	車椅子・バスの乗降体験、視覚障がい体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
	日本版ライドシェアに係る臨店調査を実施	10月29日から11月26日まで、日本版ライドシェアを開始している管内の事業者に臨店により実施状況を調査した。
	公共交通に関する現地勉強会（第2回）	自治体や事業者の担当者を対象とする現地勉強会を計2回開催。第2回目を名古屋市で「デマンド型交通の乗合率を高める」をテーマとして実施。
	持続可能な物流セミナー2024（愛知県）	持続可能な物流の実現に向けて、荷主企業と運送事業者の連携強化・理解を深めることを目的としてセミナーを開催した。
11月	トラック G メンを「トラック・物流 G メン」へ改組・拡充	物流全体の適正化を図る観点から、「トラック・物流G メン」に改組し、倉庫業者からの情報収集も行うこととなった。
	坂井市立兵庫小学校にて、「心のバリアフリー教室」を実施	障がい当事者からの講話、車椅子・バスの乗降体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
	インバウンドの受入環境整備に関するセミナー	インバウンドの受入に関する地域の機運醸成のため「北陸新幹線延伸を契機としたインバウンド誘客セミナー」及び「愛知発酵食文化セミナー」を開催した。
	坂井市立加戸小学校にて、「心のバリアフリー教室」を実施	障がい当事者からの講話、車椅子・バスの乗降体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
	公共交通事故被害者等支援フォーラムを開催	公共交通事業者を対象に、安全意識のさらなる向上、被害者支援の意義等について、理解を深めていただいた。
	名古屋市栄・錦周辺で客待ち違法駐停車タクシーの取締りを実施	11月27日に愛知県警察本部・名古屋中警察署と合同で取締りを実施し、5両（法人5者）の違反を確認した。
	自動車事故防止セミナー2024	「心身が影響する運転へのリスク」をテーマとし、事故防止に対する取り組みや方策について理解を深めていただくとともに、最新の自動車先進安全技術を広く紹介した。
	地域公共交通シンポジウム in 中部	「～地域公共交通の未来をどう創るか～課題解決のためのデジタル技術の活用」と題して、基調講演等のほか、自治体・交通事業者による取組事例の発表を行った。
12月	大雪時の道路交通確保の対策方針合同記者説明会を実施	大規模車両滞留を回避するために、関係5者合同で雪氷期における道路交通確保に向けた取組について記者説明会を実施した。

	年末年始の輸送等に関する安全総点検	事業者に対し、施設等の点検整備状況、運行（航）管理の実施状況について自主点検の指導、現地調査等を行った。
	「ジェンダー主流化」の取組に関する座談会を開催	交通・観光分野でご活躍をされている女性の方々等にお集まりいただき、女性の顧客の満足度を高めるためのサービスや工夫、女性従業員の採用・幹部への登用を促進する取組等についてご意見をいただいた。
	名古屋市立本地丘小学校にて、「心のバリアフリー教室」を実施	障がい当事者からの講話、車椅子・バスの乗降体験等を通じて、バリアフリーについての理解を深めていただいた。
	トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（福井県）	トラック運送事業者は長時間労働等の実態があり改善が必要なため、荷主企業等も含めた関係者と課題の共有等を図ることを目的として開催した。
	「めざせ！海技者セミナーin静岡」を開催	静岡市の清水マリンターミナルで船員を目指す方を対象にした合同企業説明会を開催。
	運輸安全マネジメントセミナーの開催	鉄道・自動車・船舶の各運輸事業者等に運輸安全マネジメント制度の周知啓発を図った。